

なごや

よ

り

ど

こ

ろ

サポート通信

Vol. 11
R1.6

特集:若者よりそいサポート事業(就学支援)

高校卒業と同時に児童養護施設等を出て自立し、親族等の援助が受けられない中で、将来の目標に向けて大学等に通う若者を、本事業に参加する社会福祉法人が連携してサポートしています。

○よりそい支援施設・・・月一回生活資金を手渡し、生活などの相談に乗っています。

○ボランティア受入施設・・・社会との関わりを広げるボランティア活動の場を提供しています。

4月18日、就学支援対象者のボランティア活動中に突撃取材!!



私の夢は 児童養護施設職員

そのために学生生活がんばっています!



○大学○

大学では、「児童心理」を学んでいます。

夢のためにも、児童の心理について学んでいきたいです!

○バイト○

コンビニで深夜にバイトしています。

これからファミリーホームで子ども達と遊ぶバイトも始めます^^

○サークル○

軽音楽部に所属しています。

ボーカルとギターをしており、ライブもしています♡

○ボランティア○

月1回、名古屋市障害者スポーツセンターでボランティアをしています。

卓球の球拾いやトランプリンの見守りをしています。

子ども達とふれあう機会も多く、自分にとってとても楽しいボランティアです。

通うのに家から2時間かかりますが、毎月楽しみにしています。

○ゴールデンウィーク○

ゴールデンウィークには、静岡にある児童養護施設を見学に行きます。夢のためにも良い機会になると思っています。



卓球の球拾いのボランティア中。障害があり、球拾いが難しい方もいらっしゃるなのでお手伝いしています。

平成30年度 事業報告

○居場所・サロンづくり事業

実施事業所数 43

○若者よりそいサポート事業

- (1) 就学支援 14名
支給総額 4,380,000円(生活資金)
- (2) 緊急時支援 4名
支給総額 257,867円(家賃、食費等)

●その他

- (1) 社会貢献推進委員会
5/16、10/23、2/25 開催

○就労支援事業

- (1) 中間的就労支援 認定事業所数 42
うち受入実施事業所数 2
支給総額 25,000円

- (2) 一般就労支援 5件(4名)
支給総額 45,020円

<用途>

- ・就職支度準備費(衣類、靴、健康診断費等)
- ・就職活動に必要な交通費

- (2) 広報 ・通信の発行(Vol.8~10)
・ホームページでの周知

平成30年度 会計報告

○収入の部(単位:円)

摘要	収入額	備考
法人からの拠出金	8,970,000	20,000×448.5口
寄付金	5,871,000	11件
繰越金(基金)	20,386,043	繰越金
収入計	35,227,043	

※繰越金を基金として積立し、令和元年度以降事業費として取崩して執行します。

○支出の部(単位:円)

摘要	支出額	備考
就学支援(若者)	4,380,000	14名給付
緊急時支援(若者)	257,867	4名給付
中間的就労支援	25,000	2名給付
一般就労支援	45,020	5件(4名)給付
広報啓発費	198,072	チラシ等作成代
社会貢献推進委員会等開催費	26,488	実費弁償等
事務経費等	13,498	消耗品等
支出計	4,945,945	
繰越金(基金)	30,281,098	※

なごや・よりどころサポート事業専用ページ

名古屋市社協ホームページ内の専用ページに通信のバックナンバーや、事業実績等を随時掲載しています。

なごや・よりどころ

検索

社会貢献推進委員会の動き

令和元年6月13日に第一回社会貢献推進委員会を開催。

- 議題 ・30年度決算・事業報告
- ・今後の事業展開について 他

「なごや・よりどころサポート事業」は、名古屋市内の社会福祉法人の連携による、地域における公益的な取り組みとして、既存の制度やサービスでは解決できない地域の課題の解決をめざす事業です。参加法人の協力により、①より身近な地域でどこでも相談できる「居場所・サロンづくり事業」②養護施設等を出て自立をめざす子どもたちの未来を応援する「若者よりそいサポート事業」③就労に困難のある人の労働へのステップを応援する「就労支援事業」の三本柱で事業展開し、必要な経費は法人からの拠出金をもとに支出します。

なごや・よりどころサポート事業 事務局

社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17の1 名古屋市総合社会福祉会館5階

TEL (052) 911-3193 FAX (052) 913-8553